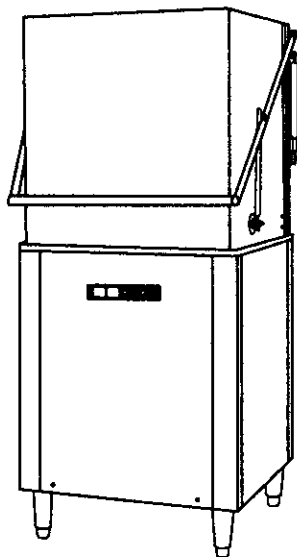
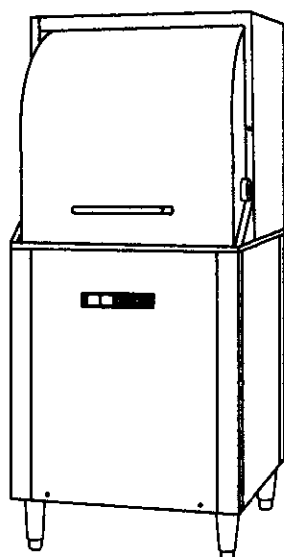
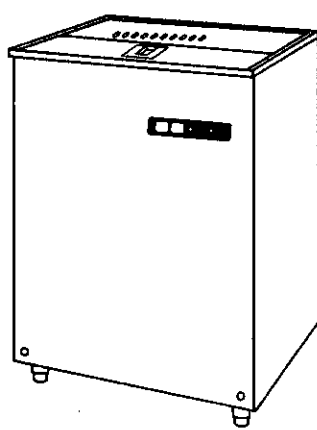
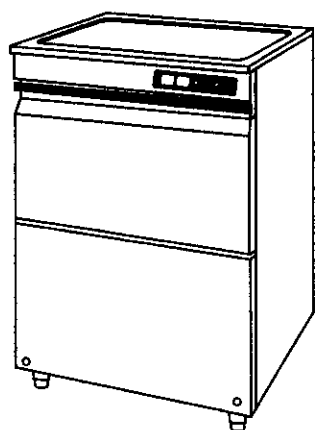


テンポスオリジナル 業務用食器洗浄機

TBDW-400U1/U3 (DJWE-400)
TBDW-400 TOP U1/U3 (DJWE-400 TOP)
TBDW-450U1/U3 (DJWE-450)
TBDW-500U1/U3 (DJWE-500)

取扱説明書

— F シリーズ共通 —



このたびは、テンポス洗浄機をお買い求めいただきまして
まことにありがとうございます。

- 洗浄機を安全に正しく使用していただくために、お使い
になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に
理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用くだ
さい。
- 保証書をお受け取りください。



もくじ

ご使用の前に

重要なお知らせ	1
安全上のご注意	3
安全装置	
PLラベル(警告)の貼付位置	
各部のなまえとその働き	7
操作パネル	
付属品・別売品	8
お使いになる前に	9
据付工事終了時の確認	
運転前の確認	

運転・停止のしかた

運転のしかた	10
運転前の準備(初期給湯)	
ラッキングのしかた	
汚れ落ちが悪いと思われるとき	
停止のしかた	14
停止の手順	

お手入れと点検

お手入れと点検	15
サービスマンによる安全点検のおすすめ	
お手入れのしかた	
毎日のお手入れ	
1週間に1回のお手入れ	
長期停止	18
アフターサービス	19
保証書	
補修用性能部品の保有期間	
修理を依頼されるとき	
ネームプレート貼付け位置	
保証とサービス	

その他

修理を依頼される前に	21
動作の異常	
異常表示(操作パネル)	
仕様	22
外形図	
仕様	

重要なお知らせ

■食品衛生法に基づく食品等事業者の法的義務

食品等事業者は自らの責任において販売食品等の安全性を確保するため、様々な取り組みを行うよう定められています。

製品の性能を維持するために毎日の点検・清掃を行い、衛生的に使用してください。

■お客様の個人情報に関するお取り扱いについて

シェルパ株式会社およびシェルパグループ関係会社（以下「当社」は、お客様よりお知らせいただいた、お客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」を下記の通り取扱いいたします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、シェルパ製品のご相談への対応・修理及びその確認等に利用し、それらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 当社は、お客様の個人情報を、下記の場合を除いて第三者への開示・提供はいたしません。
 - ・修理やその確認業務をシェルパ株式会社の協力会社へ委託する場合
 - ・法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合
 - ・その他正当な理由がある場合
3. 当社は、お客様の個人情報を適切に管理します。

お客様の個人情報に関するお問い合わせは、裏表紙に記載の連絡先をお願いいたします。

■移設・廃棄・譲渡について

- ・この業務用食器洗浄機は、国内での使用を前提にしています。したがって、海外諸国での規格などの適用・認定などは実施していません。この製品を国外へ持ち出し、使用した場合、事故などによる補償の問題が発生することがあっても、シェルパ株式会社は直接・間接を問わず、一切の責任を負いません。
- ・この業務用食器洗浄機を移設する場合、シェルパ株式会社または弊社販売会社に必ずご相談ください。据付不備があった場合、水漏れ・感電・火災などの原因になります。
- ・この業務用食器洗浄機を廃棄する場合は、シェルパ株式会社または弊社販売会社にご相談ください。不法投棄をすると、罰則が適用されます。そのまま放置すると、幼児などがドアで手をはさんだり、ケガをする原因にもなります。また、環境破壊の原因にもなります。
- ・この業務用食器洗浄機を転売・譲渡する場合は、新しい所有者に正しくお使いいただくため、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付し一緒に渡してください。また、添付されているすべてのもの（保証書・付属品など）を、新しい所有者に渡し、転売（または譲渡）した側は一切の複製物を保持しないでください。
- ・この業務用食器洗浄機を転売・譲渡する場合は、新しい所有者をシェルパ株式会社にご連絡ください。

■使用目的について

- ・この業務用食器洗浄機は、高温の洗浄水とすすぎ水を噴射し、食器や調理器具を自動で衛生的に洗浄するための機器です。それ以外の用途には使用しないでください。
- ・この製品は、業務用として作られています。家庭用には使用しないでください。
- ・事故を防止するため、本来の使用目的以外の使い方やこの取扱説明書に記載している以外の運転・保守作業はおやめください。

■取り扱い上の注意

- ・シェルパ株式会社は、この取扱説明書記載の指示事項を守らなかったり、製品を改造・乱用・誤用したり、あるいは運転・保守作業に当たり、通常払うべき注意または用心を怠って生じた損害ならびに傷害に対しては、一切責任を負いません。
- ・シェルパ株式会社は、この製品の取り扱い上の危険について、すべての状況を予測することはできません。したがって、すべての危険を取扱説明書や製品に貼り付けている PL ラベルで伝えることはできません。事故を防止するため、製品の運転・保守作業を行う場合は、この取扱説明書の指示事項だけでなく、十分注意をしてください。
- ・製品の性能、故障および耐久性は、日常の取り扱いや整備によっても変わります。
- ・この取扱説明書は、日本語が理解できる人を対象に作成しております。管理者は使用される方に対して、安全・操作指導を徹底してください。
- ・管理者は、この製品を使用される方が代わった場合には、この取扱説明書を十分に理解させ、かつ安全に使用できるよう操作指導をしてください。

■取扱説明書について

- ・この製品には、設計上の対策や安全装置によって除去できないものについては、警告文として情報を提供しています。
- ・この取扱説明書の内容は、製品改良により、予告なく変更する場合があります。
- ・この取扱説明書に記載されている図は、実際の製品とは異なることがあります。また、図の一部は、製品内部の説明を容易にするために、省略していることがあります。
- ・この取扱説明書は、シェルパ株式会社が著作権を有しています。この取扱説明書を含む図面、および技術文書のいかなる箇所もシェルパ株式会社の事前の同意書なしに、複写、電子媒体など、どのような方式であっても複写することはできません。
- ・この取扱説明書を紛失、または損傷した場合は、速やかにシェルパ株式会社または弊社販売店へご注文ください。取扱説明書がない状態での使用は、事故発生の原因となります。
- ・より詳しい情報を必要とする場合や、ご質問がある場合は、シェルパ株式会社または弊社販売店へお問合せください。

■保証書について

- ・保証書はシェルパ株式会社が発行します。
必ずお受け取りいただき、よく読んでから大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用になる前に、「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しい方法でお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。必ずお守りください。
表示と意味は次のようになっています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や障害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

人身事故、物的損害および製品本体の損害に関する警告表示

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をいいます。

 警告	誤った取り扱いをしたときは、死亡、後遺症などの重大な被害の可能性があることを意味します。
 注意	誤った取り扱いをしたときは、軽度の障害が発生する可能性があることを意味します。
使用上の注意	誤った取り扱いをしたときは、製品が故障する可能性があることを意味します。
お知らせ	製品本来の能力が発揮できないこと、あるいは特に知っておいていただきたいことを意味します。

衛生に関する警告表示

 警告	誤った取り扱いをしたときは、健康障害が発生する可能性があることを意味します。
--	--

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

 (例)  分解禁止  接触禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は  の中や近くに絵や文章で示します。
 (例)  プラグを抜く  アース線接続	強制（すること）を示します。 具体的な強制内容は  の中や近くに絵や文章で示します。
 (例)  感電注意  手はさみ注意	注意を示します。 具体的な注意内容は  の中や近くに絵や文章で示します。

警告



よく読む

この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解をすること
ケガの原因になります。



アース
工事

アース工事を行うこと
アース線はガス管・水道管・避雷針、
電話のアース線に接続しないこと
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
(電気工事業者によるD接地工事が必要)



専門業者

据付工事は専門業者に依頼すること
お客様ご自身で据付工事をされ
不備があると、水漏れや感電、
火災の原因にもなります。



専用電源

電源は専用電源を使用すること
電源コードは途中で接続したり延長コード
の使用やタコ足配線をすると、感電・発熱・
火災誤作動の原因になります。

警告



屋外禁止

屋外で使用しないこと

雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因になります。



禁止

可燃性のスプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かない

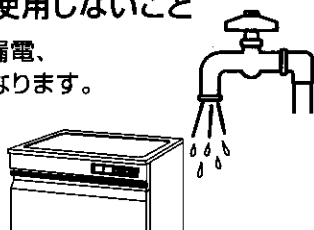
スイッチの火花などで引火し発火の原因になります。



屋外禁止

湿気の多いところや、水のかかりやすい場所で使用しないこと

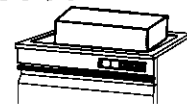
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



禁止

製品の上(機械室含む)に物(重量物、水を入れた容器)を置かないこと

落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部分の絶縁が悪くなり、漏電の原因になったり、異常発熱により火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけないこと

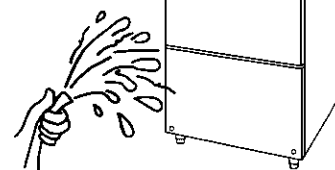
加工したり、引っ張ったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し感電、火災の原因になります。



水掛け
禁止

製品に直接水をかけないこと

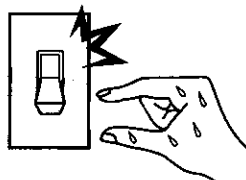
ショート、感電、さび、故障の原因になります。



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグや元電源など電気部品に触れたり、電源スイッチ(遮断器)を操作しないこと

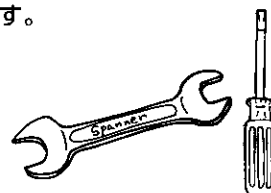
感電の原因になります。



改造禁止

改造は行わないこと

改造すると、火災、感電、ケガ、水漏れの原因になります。



ガス栓閉

周辺のガス器具などからガスが漏れていたら、ガスの元栓を閉めて、換気すること

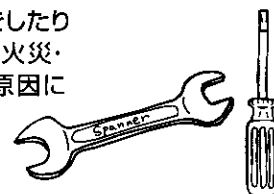
ガスが漏れた状態で電源プラグを抜くと、火花により引火爆発します。



分解禁止

修理技術者以外の方は、分解したり、修理しないこと

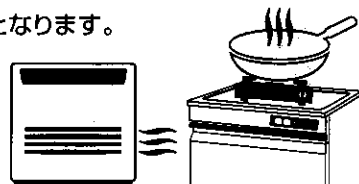
異常動作をしてケガをしたり修理に不備があると、火災・感電・ケガ・水漏れの原因になります。



熱器具
禁止

熱器具(ガスコンロなど)を載せたり熱器具を周囲に置かないこと

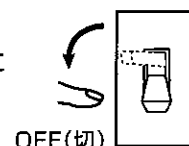
火災の原因となります。



電源を
切る

お手入れや点検をするときは、止水バルブを閉め、電源スイッチ(遮断器)をOFFにし、電源プラグを抜くか元電源を切ること

感電したり、機械が動いた時にケガをする原因になります。



OFF(切)

警告



点検掃除

電源プラグの刃の取付面にほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因になります。



プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持つこと

電源コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。



動作点検

遮断器の機能は月に1回、動作確認をすること

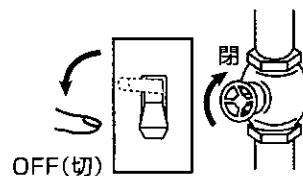
電源スイッチ(遮断器)を故障のまま使用すると、漏電のとき動作せず、感電の原因になります。



電源を切る
給湯バルブ
閉める

運転終了時は止水バルブと給湯バルブを閉め、電源スイッチ(遮断器)を「OFF(切)」にすること

電気、水道を止めておかないと万が一、洗浄機が故障した場合に火災や水漏れの原因になります。



動作点検

電源スイッチ(遮断器)が「OFF(切)」に作動した場合には、シェルパ株式会社に連絡すること

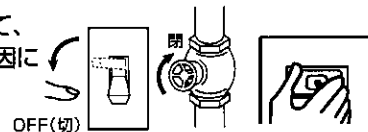
無理にレバーを「ON(入)」にすると、感電や火災の原因になります。



電源を切る

1週間以上使用しない場合は、止水バルブと給湯バルブを閉め、電源スイッチ(遮断器)を「OFF(切)」にし、電源プラグを抜くか、元電源を切ること

ほこりがたまって、発熱、発火の原因になります。



連絡

異常時(焦げ臭いなど)は、止水バルブを閉め電源スイッチ(遮断器)を「OFF(切)」にし、電源プラグを抜くか元電源を切って、すぐにシェルパ株式会社に連絡すること

異常なまま運転を続けると感電・火災の原因になります。



専門業者

長期間、製品を止めていたあと、製品を再び動かすときは、シェルパ株式会社に連絡すること

お客様自身で製品を再び動かすのはおやめください。感電などの原因になります。



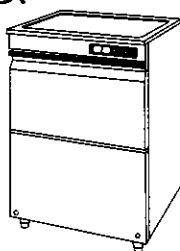
衛生



ドアを閉める

毎日のお手入れが終わったら、必ずドアを閉めておくこと

開けたままにしておくと、虫やゴミの入るおそれがあり衛生上よくありません。



禁止

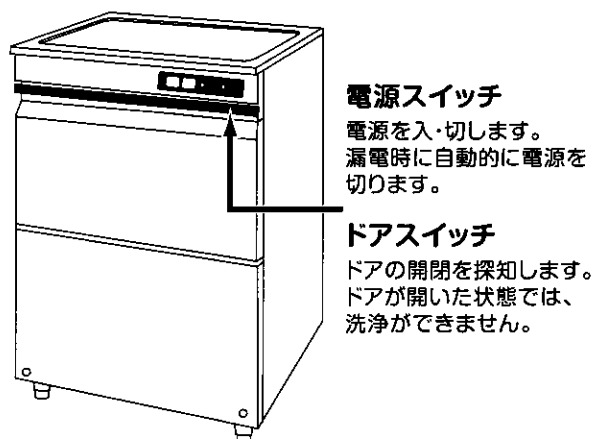
電源スイッチ(遮断器)を「OFF(切)」にしたまま、または電源プラグを抜いたまま長期間(2日以上)放置しないこと

貯湯タンク内の水質が変化し、不快な臭い・味がし、健康障害の原因になります。

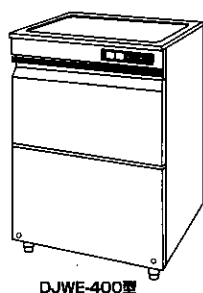
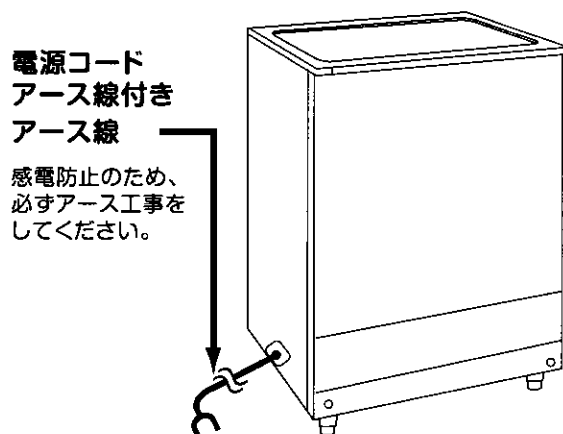
■安全装置

この製品には、使用者の安全を守り人身事故発生防止のため、次のような安全装置を組み込んでいます。これらの安全装置は、この取扱説明書に記載している「安全上のご注意」の厳守・禁止事項を遵守して初めて活かされるものです。また、これらの安全装置の機能が正常であるかの点検を行う必要があります。（点検の周期は、使用頻度によって異なります。）シェルパ株式会社に点検を依頼してください。（有料）

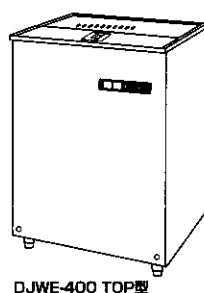
DJWE-400型/DJWE-400(V)型 (前面)



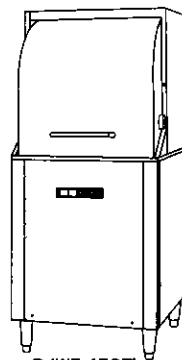
DJWE-400型/DJWE-400(V)型 (背面)



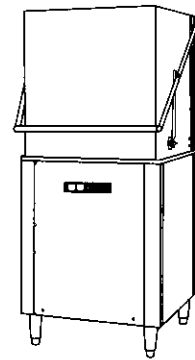
DJWE-400型



DJWE-400 TOP型



DJWE-450型

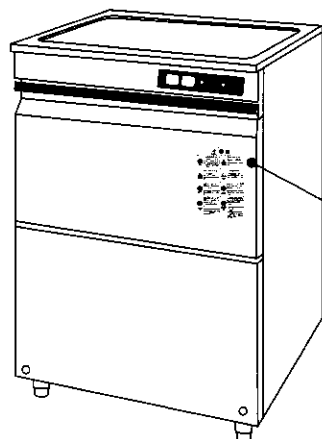


D IWE-500型

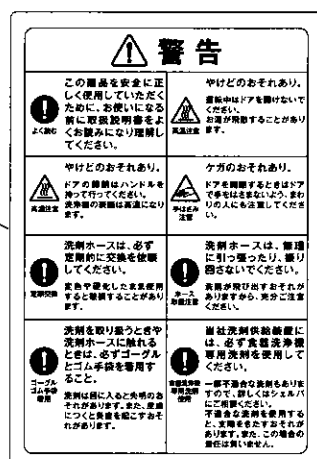
■PLラベル(警告)の添付位置

- この製品には、正しく使用していただくために、PLラベルが貼付してあります。よく読み、これらの注意に従ってください。
- PLラベルを破損したり、紛失したり、記載文字が読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。PLラベルはシェルバ株式会社にご注文ください。
- 汚れた場合は、きれいにふき取り、いつもでも読めるようにしてください。

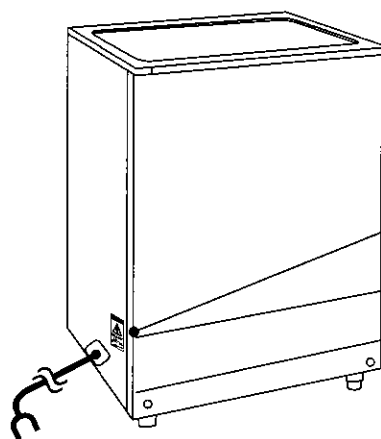
DJWE-400型/DJWE-400(V)型 (前面)



PLラベル



DJWE-400型/DJWE-400(V)型 (背面)



PLラベル／カンデン



各部のなまえとその働き

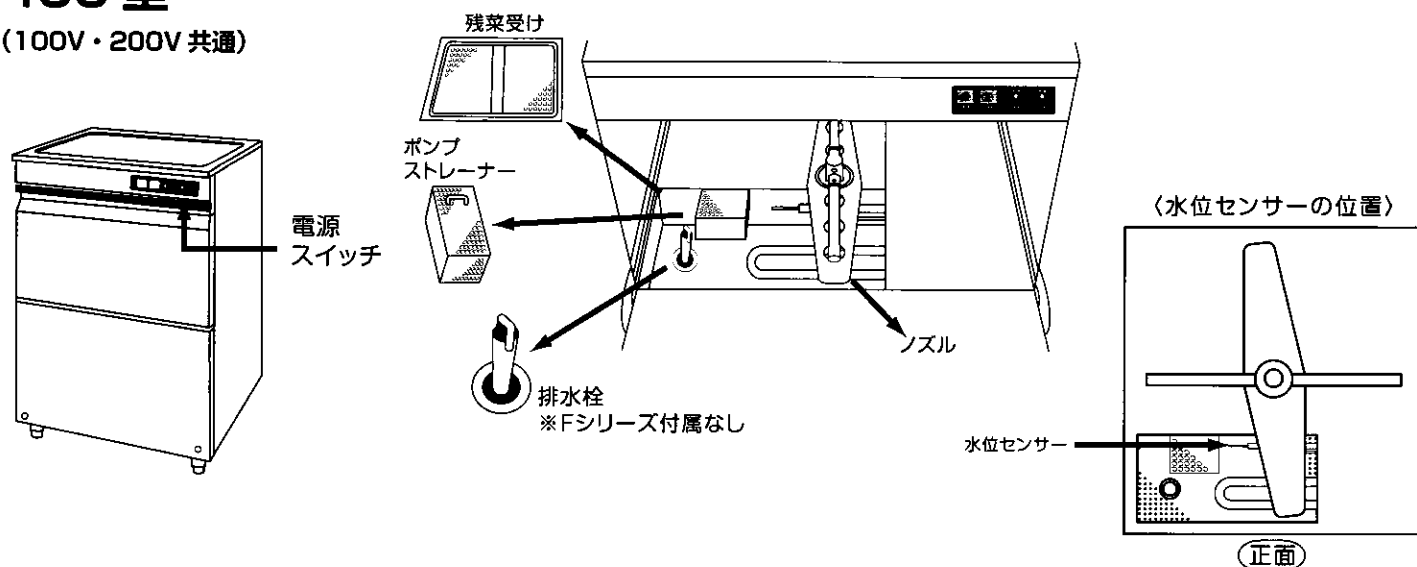
この製品は、高温の洗浄水とすすぎ水を噴射し、食器や調理器具を自動で洗浄する洗浄機器です。
この取扱説明書は、DJWE-400・DJWE-450・DJWE-500を元に説明しています。（100V・200V共通）

食器洗浄機

400 型

（100V・200V 共通）

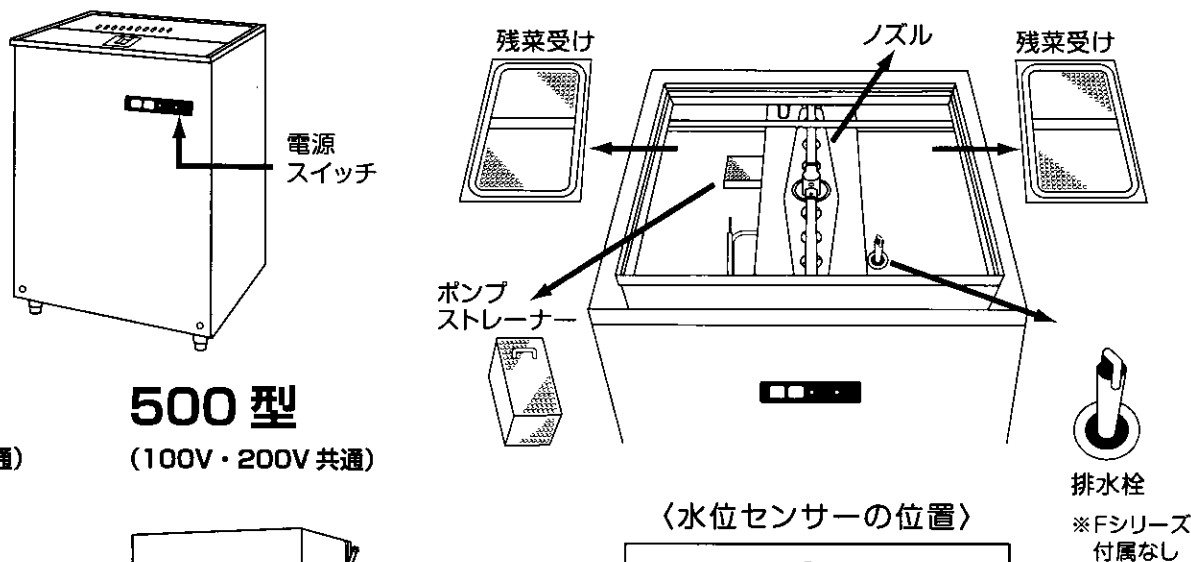
各部品が正しくセットされているか確認してください。



400 TOP 型

（100V・200V 共通）

各部品が正しくセットされているか確認してください。

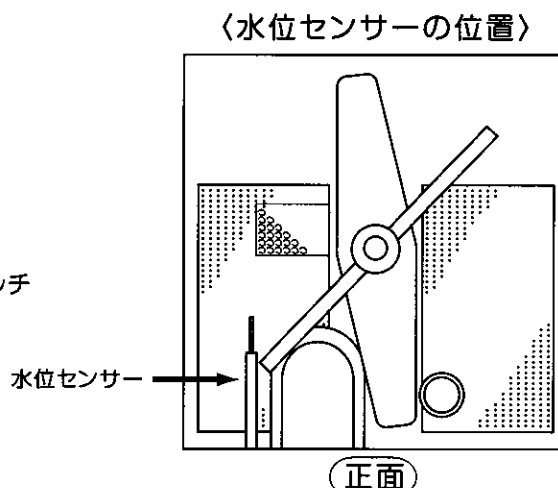
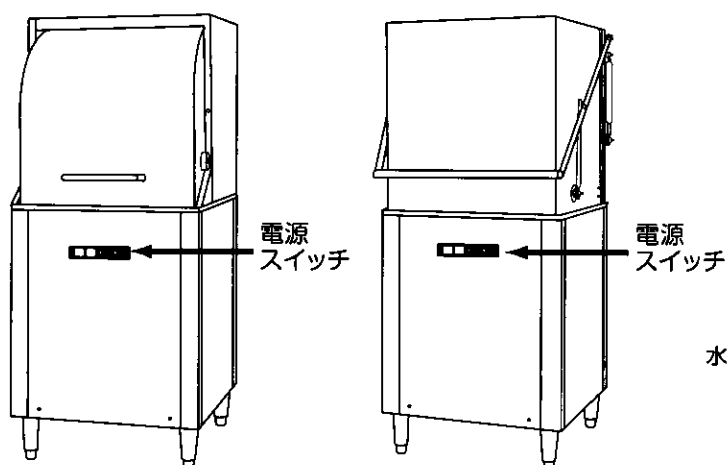


450 型

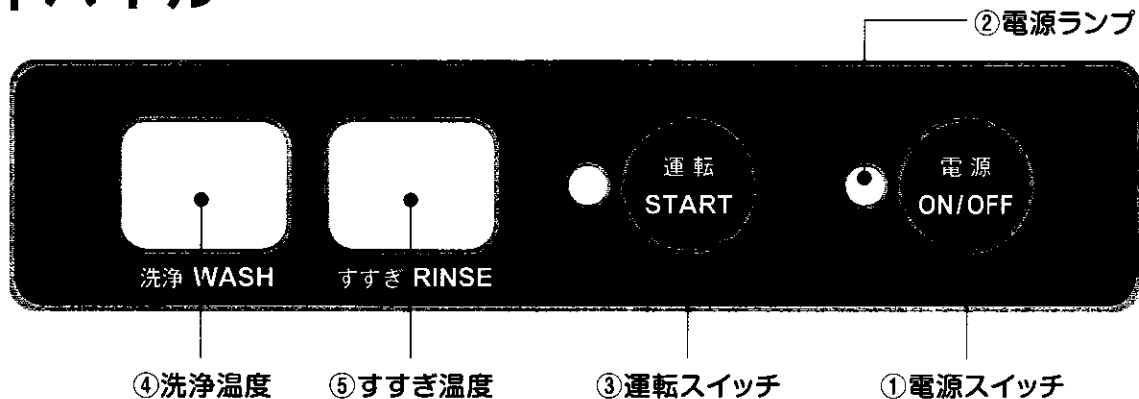
（100V・200V 共通）

500 型

（100V・200V 共通）



■操作パネル



- ①電源スイッチ 洗浄機の電源を「ON-OFF」します。
洗浄機のドアを閉めて電源を「ON」するとススギポンプが自動で洗浄タンクに給湯します。
洗浄機の電源を「OFF」すると自動で洗浄・排水処理を行います。
- ②電源ランプ 点灯し、ブザーが鳴ったら洗浄準備完了です。
- ③運転スイッチ ラックをセットし、ドアを閉めると洗浄がスタートします。
設定モード変更は、電源「OFF」時に運転スイッチを長押しして行ってください。
※設定変更により運転スイッチスタートになります。
- ④洗浄温度 洗浄時の洗浄温度を表示します。異常時には異常表示が点滅します。
- ⑤すすぎ温度すすぎ時の貯湯タンク内のすすぎ温度を表示します。異常時には異常表示が点滅します。

設定可能

- 0-03 プザー音時間設定(標準9秒)※設定変更可能
00.3秒 01.3秒 02.6秒 03.9秒
- 1-60 洗浄時間設定(標準50秒)※設定変更可能(300秒90秒)
- 3-10 すすぎ時間設定(標準10秒)※設定変更可能
- 5-80 すすぎ温度設定(標準80℃)※設定変更可能
- 1-60 洗浄温度設定(標準60℃)※設定変更可能
- 8-00 フルオート(自動起動)設定(1時間単位)0~24時間設定

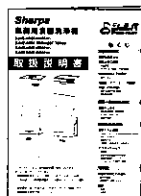
このFシリーズ 自動食器洗浄機はフルオート(自動運転型)洗浄機です
※自動運転型とは:設定した時間にスタートアップを開始します
電源OFF後は自動で洗浄・排水処理を行い終了します
※標準設定を変更すると故障の原因となります

使用上の注意

必要なとき以外はスイッチの操作を行わないでください。
むやみに操作すると誤作動・故障の原因になります。

付属品

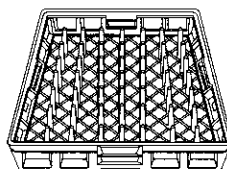
■取扱説明書(1冊)



■据付工事説明書(1冊)



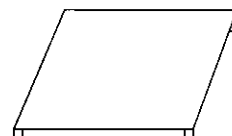
■万能ラック(1個)



■操作手順シート(1枚)



■上部棚(DJWE-450型のみ)



別売品

■洗剤タンク(業務用食器洗浄機専用洗剤)

■リンスタンク(業務用食器洗浄機専用リンス剤)(オプション:リンス剤供給装置がついている場合)

■ラック

【プレートトレイラック】



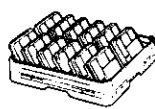
・プレートトレイ-85
皿・どんぶり・茶碗トレイ用
・プレートトレイ-85L
トレイ・食器用

【フラットウエアラック】



・フラット55
スプーン・ナイフ・フォークなど
小物用

【テーブルウエアラック】



・12入れT-12-75
弁当用

【カップラック】



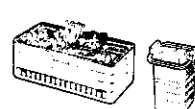
・カップ-20-75
コーヒー・紅茶カップ用

【グラスラック】



・25仕切りG-25-105
タンブラー型ガラス用
・18仕切りG-18-105
タンブラー型ガラス用

【シルバーバスケット&キャリアー】



・シルバーラック用ハーブサイズ
H8-8-155(本体)
・シルバーバスケット
S-B

お知らせ

別売品をご注文の際は、シェルバ株式会社にご依頼してください。

お使いになる前に

■据付工事終了の確認

据付工事終了の確認は、お客様が立ち会いのうえ、専門業者と一緒に行ってください。
据付工事が終了しましたら、正しい工事が行われたことを「据付工事説明書」に従って確認してください。

■運転前の確認

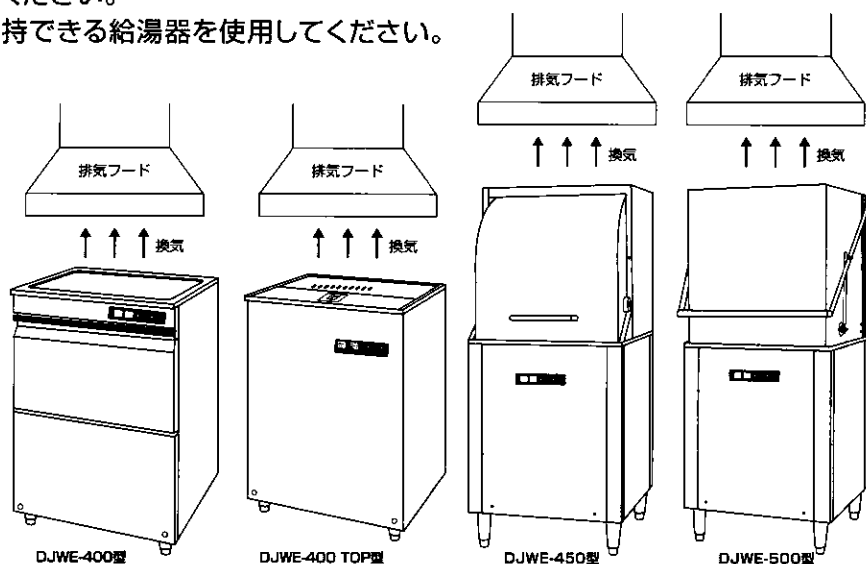
使用上の注意

- 周囲の温度が5～35℃の範囲で使用してください。
周囲の温度が35℃を超える場合、排気フードでの換気が必要です。
- 給水圧は0.05～0.4MPaの範囲で使用してください。
給水圧が0.4MPaを超える場合、減圧弁の取り付けが必要です。
- 凍結の恐れがある場所には設置しないでください。
- 換気設備が設けられていることを確認してください。
- 洗浄機への給湯は、必要給湯能力を維持できる給湯器を使用してください。

※下記参照。

電 源	必要給湯能力
単相 100V 15A	75℃以上 5L／分以上
三相 200V 20A以上	60℃以上 5L／分以上

※給湯上限温度は70℃以下にしてください。



- 直射日光や発熱機器（コンロなど）の影響を受けない場所に設置してください。
やむをえず直射日光の当たるところで使うときは、必ず日除けを付けてください。
- 洗剤は一般の台所用中性洗剤は使用できません。必ず食器洗浄機専用洗剤を使用してください。
（一部不適合な洗剤もありますので、詳しくはシェルバ株式会社にご相談ください。）

お知らせ

- 配管はお客様ごとに配管状態が異なるので、水道の元栓、給湯バルブ、水抜きバルブなどの位置、操作方法については、事前に確認してください。

洗浄室内の清掃

工場出荷時に洗浄室内は清掃してありますが、念のため、ご使用前に清掃してください。
また、各部品が所定の位置にきちんと取り付けられているか点検してください。（⇒7ページ）

運転のしかた

警告



手はさみ
注意

ドアの開閉時は、タンクの縁に手を置かないこと

手を挟み、ケガの原因になります



接触禁止

洗浄タンク内の湯は(60~80℃)ですので直接手で触れないこと

やけどの原因になります。



禁止

開けたドアに乗ったり、20kg以上の物を載せたりしないこと

落下や製品転倒によるケガ・やけどの原因になります。



禁止

運転中はドアを開けない

約75℃~85℃の高温になるため、やけどをする原因になります。



禁止

タンク内面に磁力を帯びたものを近づけないこと

突然運転を開始し、やけどなどの原因になります。



高温注意

洗浄直後のラックや食器、および洗浄室内の部品は熱い(約85℃)ので、取り扱いに注意すること

やけどをする原因になります。



接触禁止

運転中はドアに触れないこと

約75℃~85℃の高温になるため、やけどをする原因になります。



高温注意

洗浄機の表面は高温ですので、ドアの開閉はハンドルを持って行うこと

やけどをする原因になります。



高温注意

ドアを開けた直後の湯の滴下に注意すること

やけどをする原因になります。

注意



禁止

電源プラグの抜き差しや元電源の入切による製品の運転・停止は行わないこと

感電やショートの原因になります。



禁止

食器や調理器具の洗浄以外の目的には使わないこと

故障の原因になったり、衛生上よくありません。



ぬるま湯に浸す

氷を入れたりして、冷やしたガラス食器は一度ぬるま湯に浸してから洗うこと

急激な温度変化で割れるおそれがあります。



禁止

残菜などを洗浄機に入れないこと

異物が洗浄機内に入ると、洗浄効果の低下や故障の原因になります。

使用上の注意

- ホースやバケツなどでタンク内に給水や給湯をしないでください。
洗浄温度や洗浄濃度が適正に保たれず、洗浄力が低下します。

お知らせ

- 初期給湯直後の温度は、給湯条件により適温(洗浄:50~70℃、すすぎ:75~85℃)となるまで時間がかかる場合があります。事前に運転前の準備をしてください。(⇒11ページ)
- 給湯器を操作するときは、給湯器の取扱説明書に従って操作してください。

■ 運転前の準備（初期給湯）

初期給湯について

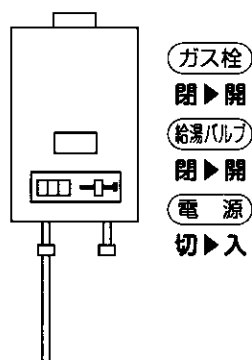
初期給湯とは、洗浄に必要なお湯を洗浄タンクに内にためるために、洗浄機が自動的に運転・停止を繰り返すことをいいます。（初期給湯は、完了するのに約3分かかります。）

（※Fシリーズの洗浄機は「自動立ち上げ機能」が設定により可能となります。）

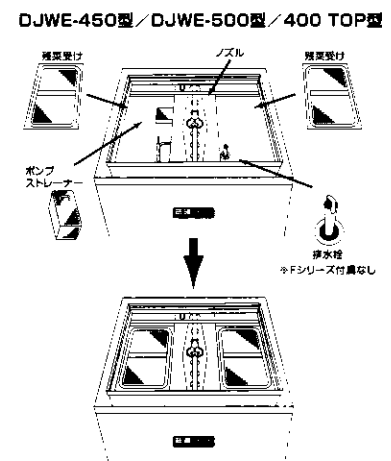
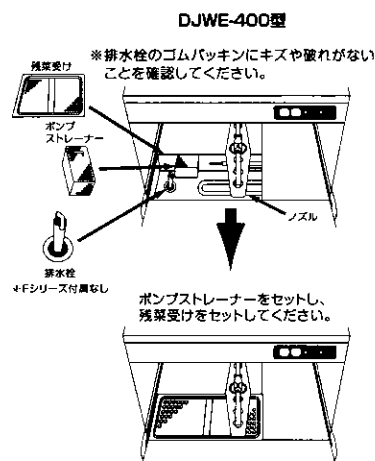
初期給湯が完了すると、洗浄機が停止します。

電源ランプが点灯（準備中ランプ点滅）してブザーが鳴り、洗浄のための準備が整います。

1 給湯器（瞬間湯沸器）を作動させてください。



2 各部品が正しくセットされているか確認してください。



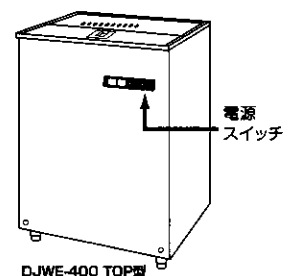
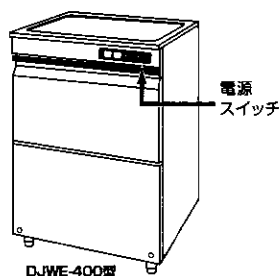
3 ドアを閉めて電源スイッチを「ON」にしてください。
ススギポンプが作動して自動的に洗浄タンクに給湯します。

※途中で扉を開けると一旦停止しますが、扉を閉めると再度運転を開始します。

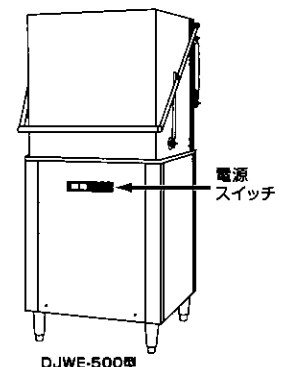
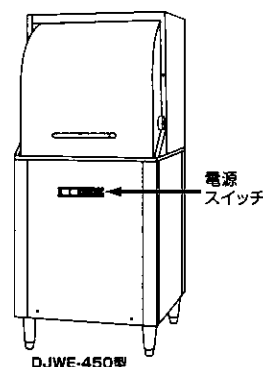
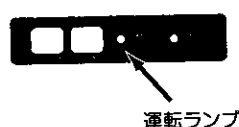


警告

ススギポンプが作動しない場合でも、決して洗浄タンクにバケツなどで水を入れないようにしてください。
ヒーターが誤作動を起こして空焚きの恐れがあります。
作動しない場合はすぐに販売店もしくはシェルパまでお電話ください。

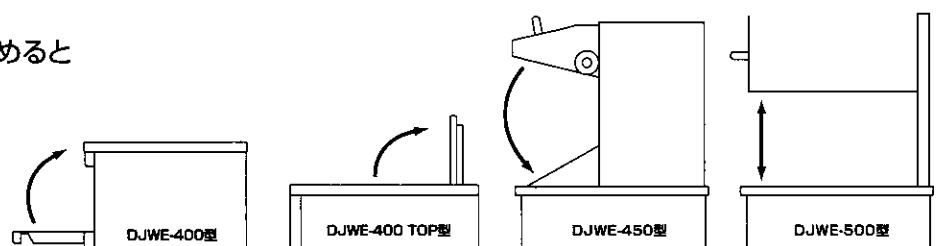


4 運転ランプが点灯に変わりブザー音が鳴ったら
洗浄準備完了です。



5 400型:扉を閉めて運転ボタンを押すと
洗浄を開始します。

450型:ラックをセットして扉を閉めると
500型:運転を開始します。



ラックの取り出しはブザー音が鳴ってから行ってください。

■ラッキングのしかた

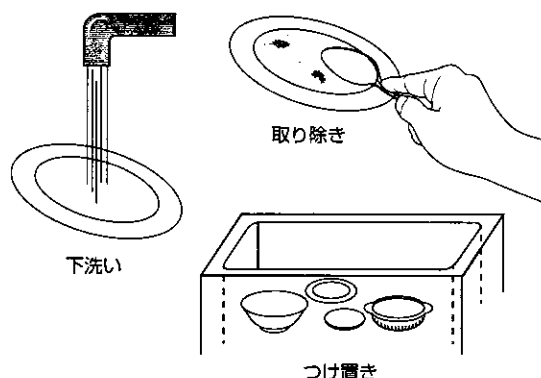
食器などをラックに入れることをラッキングといいます。

食器の前処理（予洗い・つけ置き）

1. 食器に残っている残菜（肉、魚、野菜など）、箸、つまようじ、ストロー、紙類、プラスチック類を取り除きます。
2. 食器の汚れを落としやすくするために、つけ置きします。

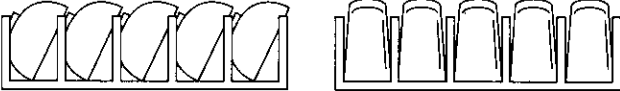
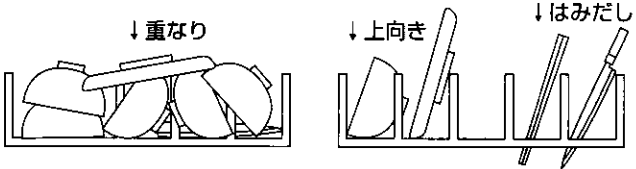
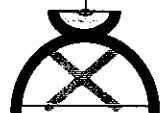
お知らせ

- グラタンの焼き付け、茶わん蒸し、ごはん粒などのこびりついた汚れはそのままでは落ちません。汚れを落としやすくするために、湯につけておくか、下洗いしてから洗浄機にかけてください。
- 中性洗剤で下洗いをした場合は、中性洗剤が洗浄機に入らないように、すすいでから洗浄機にかけてください。



食器のラッキングのしかた

- 食器にあったラックを選定してください。（「■付属品、■オプション、■別売品（⇒8ページ）」）
- ラックをテーブルの上に置いて、ラックよりはみ出さないように食器を入れてください。
- 食器は詰め過ぎず、重ならないように入れてください。重なっていると汚れ残りの原因になります。

○ 正しい入れ方	× 汚れ残りの原因
 食器は正しく整然と入れてください	 このような入れかたではきれいに洗えません
 コップ類は必ず下向きにし、専用ラックで洗ってください。汚れや洗剤分が残ったり、コップ同士が接触し、傷つきの原因となります。	 水がたまって汚れがとれません。
	洗浄液の残り  糸底の深い食器の場合、そこに洗浄水が残って十分にすすげないので、糸底部に水がたまらないように食器を入れてください。

- 都合により上部の入れ方ができないときは、やむをえず【すすぎ流量】を増やす、または【コンベア速度】を遅くしなければなりません場合があります。詳しくは、シェルパ株式会社または弊社販売店にお問い合わせください。

使用上の注意

- ラッキングする際には、必ずサービスパネルの開口高さ以下になるようにしてください。無理に大きなものを入れると、食器が破損したり、故障の原因になります。
- 洗浄機に適さない食器を洗わないでください。

【開口高さ】 DJWD-400型:315mm DJWD-400型 TOP:275mm
 DJWD-450型:340mm DJWD-500型:400mm

■汚れ落ちが悪いと思われるとき

こんなときは	処置方法
食器がラックからはみ出して、ノズルの回転を止めていませんか？	はみ出していたら取り除いてください。
食器を入れすぎていませんか？	重なっている部分は洗えませんので、入れ直してください。（「■ラッキングのしかた(⇒12ページ)」
タンクフィルター・ポンプガードが目詰まりしていませんか？	目詰まりしていたら、ゴミを取り除き、洗い落としてください。（「■毎日のお手入れ(⇒16ページ)」
ノズルが目詰まりしていませんか？	目詰まりしていたら、ゴミを取り除き、洗い落としてください。（「■毎日のお手入れ(⇒16ページ)」
洗浄ノズルとすすぎノズルの軸受け部にゴミが詰まり、ノズルが回転しにくくなっていませんか？	詰まっていたら、取り除いてください。（「■毎日のお手入れ(⇒16ページ)」
つまようじや串などが上下のノズル軸（ヘッダ）内に詰まっていますか？	詰まっていたら、取り除いてください。（「■毎日のお手入れ(⇒16ページ)」
洗剤がなくなっていないですか？	なくなっていたら、新しいタンクと交換してください。
洗浄湯がひどく汚れていませんか？	汚れていたら、運転ボタンを押して洗浄水を排水します。排水が完了し温度表示部が消灯したら、運転ボタンを押してください。新しい洗浄水が給湯されます。
洗浄温度が低くありませんか？	適温になるまでお待ちください。
食器が黄ばんだり、薄黒くなっていませんか？	食器が黄ばんだり、薄黒くなるのは、水に含まれる鉄分や茶しぶのためです。 この場合は、ポリバケツなどの容器で、市販の漂白剤を入れたお湯に食器を浸してください。
透明なガラス食器に白い斑点が残っていませんか？	さまざまな原因が考えられます。 シェルバ株式会社または弊社販売店に相談してください。

停止のしかた

警告



手はさみ
注意

ドアを開けた直後の湯の滴下に注意
すること

やけどをする原因となります。



接触禁止

洗浄タンク内の湯は(60~80℃)
ですので直接手で触れないこと

やけどの原因になります。

■停止の手順

- 1 操作ボタンの運転ボタンを押します。
電源ランプが消えて電源がOFFになります。

※Fシリーズのみ

⇒温度表示部が回転表示し、洗浄湯を排水します。

(排水完了すると)

⇒温度表示部、表示ランプがすべて消灯します。

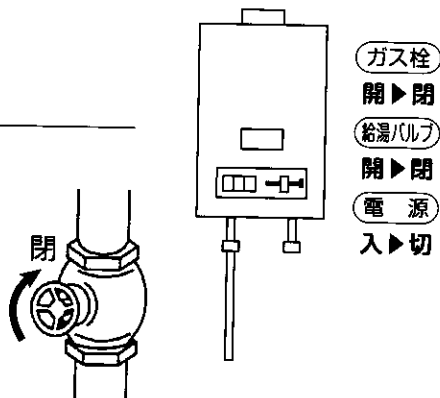
電源OFFと同時に強制排水ポンプが作動し、5秒後に強制排水とクリーン洗浄が開始されます。(90秒後完了)

- 2 給湯器の電源を切ります。

- 3 ガスの元栓、および給湯バルブを閉めます

使用上の注意

- 給湯器を操作するときは、給湯器の取扱説明書に従って操作してください。



- 4 ドアを静かに開けます。

- 5 「■毎日のお手入れ」に従って、以下のお手入れを行います。(⇒16ページ)

お手入れと点検

⚠ 警告



約10分後

洗浄室内の掃除は排水後、10分たってから行うこと
やけどをする原因になります。

⚠ 衛生



お手入れ

掃除・お手入れはこまめに行うこと

洗剤等を使用する場合は、その用法、用量および使用上の注意をよく読み、十分に理解してから使用してください。雑菌の繁殖や食品の腐敗の原因になります。

■サービスマンによる安全点検のおすすめ

製品のご使用に支障がなくても、保証期間をすぎでご使用されている場合は、水かかりや汚れによる電気部品の絶縁劣化、経年劣化などにより、感電、火災、水漏れなどの原因になることがありますので、シェルパ株式会社に点検をご依頼ください。(有料)

- 【点検内容】
- 製品内部のほこりの堆積、水漏れ、汚れなど確認と対処
 - 本体および使用部品の経年劣化の状況など確認と対処
 - 水経路の水垢、シリカ、石灰などの異物の確認と対処

■お手入れのしかた

毎日のお手入れは、殺菌効果のある逆性石けん（塩化ベンザルコニウム）の使用をおすすめします。逆性石けん（塩化ベンザルコニウム）はシェルパ株式会社または弊社販売店にお問い合わせください。逆性石けん（塩化ベンザルコニウム）はメーカー推奨濃度に希釈したものをご使用ください。汚れがついているときは、中性洗剤などを含ませてふき取り、洗剤分が残っていない状態で逆性石けんをお使いください。

使用上の注意

- 次のようなものは使わないでください。
《塗装面やプラスチック面をいためるもの》
シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・酸・たわしなど。
特に換気扇・レンジなどに使用する強力な洗剤。
- 《さびの発生につながるもの》
塩素系漂白剤（次亜塩素酸ソーダ）など。
上記以外の洗剤でも塗装面やプラスチック面をいためるものがあります。不具合が発生した場合は直ちに使用を中止してください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その使い方に従ってください。

お知らせ

- 洗剤分が残っていると、金属、プラスチック面をいためる原因になります。
- お手入れのポイントをまとめた「毎日のお手入れ」もご覧ください。(⇒16ページ)

ステンレスのお手入れ

ステンレスでも適切な手入れをしないとさびることがあります。日常のお手入れは、やわらかい布にぬるま湯を含ませてふき取ってください。ひどい汚れは、中性洗剤などを含ませてふき取り、洗剤分を残さないでください。汚れがひどいときは都度行ってください。

■毎日のお手入れ

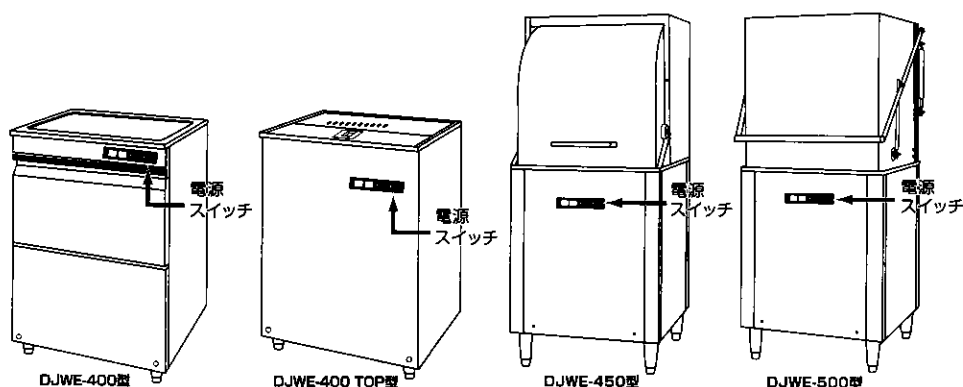
「■停止の手順(⇒14ページ)」に従って、止水バルブを閉じ電源スイッチ(遮断器)を切り、洗浄室内が冷めてから行ってください。

お知らせ

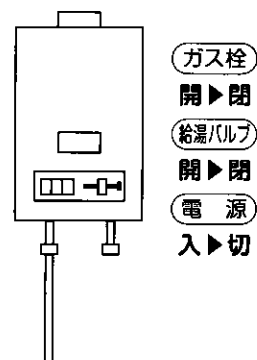
●終業時の清掃は必ず実施してください。

翌日まで放置することこびりつきが生じ、気温が高いときは、残菜が腐敗して衛生上よくありません。

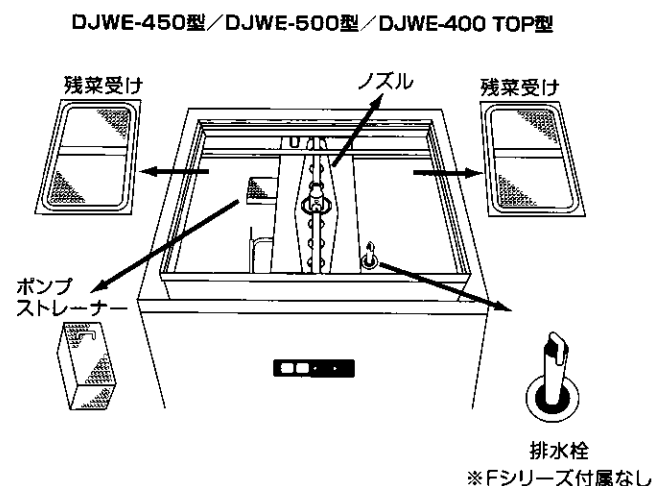
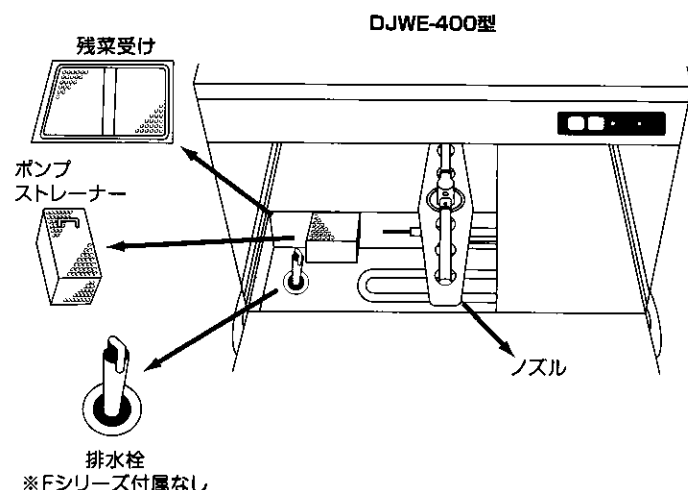
- 1** 電源スイッチを「OFF」にしてください。
電源ランプが消灯します。



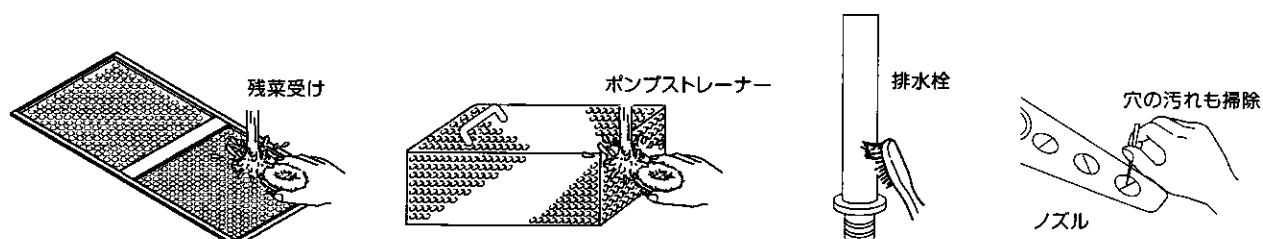
- 2** 給湯器(瞬間湯沸器)を
停止させてください。



- 3** 残菜受けを取り出し、ゴミや残菜を取り除きます。
ポンプストレーナーと排水栓を取り上げて*毎日洗浄タンク内の洗浄水を排水してください。



- 4** 各部品・洗浄室内の汚れを洗い流してください。
柔らかい布などで乾拭きをし、部品を元通りに取り付けてください。



■週1回のお手入れ

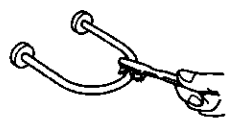
トップパネル・ヒーター・水位センサー

湯あか、汚れをブラシ等で洗い落としてください。
※表面に汚れ等が付着するとエラーや腐食の原因になります。

トップパネル

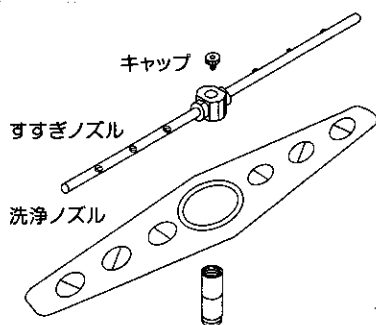


ヒーター



ヒーターが空焚きを起こすと火災の危険性があります。
必ず毎日点検してください。

ノズルの組立て



外 装

やわらかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、
中性洗剤を使い、よく拭き取ってください。



洗浄機の外装には、絶対に水をかけないでください。

そ の 他

清掃する際は、必ず主電源をお切りください。

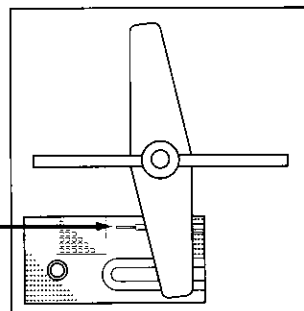
DJWE-400型



水位センサーに汚れが付着するとヒーターが空焚きを起こすおそれがあります。

水位センサー

〈水位センサーの位置〉



(正面)

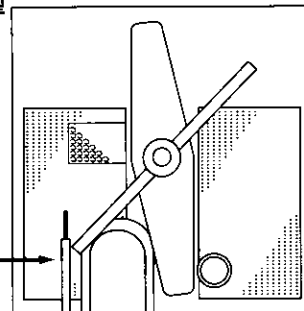
DJWE-400 TOP型 DJWE-450型 DJWE-500型



水位センサーに汚れが付着するとヒーターが空焚きを起こすおそれがあります。

水位センサー

〈水位センサーの位置〉



(正面)

給水配管の点検

調 べ る と こ ろ	対 処 方 法
(1) 給水配管に傷、変形、水漏れ跡(しみ)はありませんか?	異常の場合は、すぐにシェルパ株式会社にご連絡ください。

排水ホースの点検

調 べ る と こ ろ	対 処 方 法
(1) 給水配管に傷、変形、水漏れ跡(しみ)はありませんか?	異常の場合は、すぐにシェルパ株式会社にご連絡ください。
(2) 排水ホースに踏みつけ、引っ張り、周辺機器(設備)のカド 端面・高温部との接触はありませんか?	

食器や調理器具の点検

調 べ る と こ ろ	対 処 方 法
(1) 透明なガラス食器に白い斑点が残っていませんか?	異常の場合は、すぐにシェルパ株式会社にご連絡ください。
(2) 食器や調理器具に割れ、欠け、傷はありませんか?	食器や調理器具に異常がある場合は、すぐにシェルパ株式会社にご連絡ください。
(3) 食器が黄ばんだり、薄黒くなっていませんか?	水に含まれる鉄分や茶しぶのためです。この場合は、ポリバケツなどの容器に市販の漂白剤を入れたお湯に食器を浸してください。

長期停止

■長期停止

警告



ドアを
固定する

製品を一時的に使用を中止して
保管する場合は、ドアが開かない
ようにすること

幼児などが手をはさんだりする原因になります。



電源を
切る

1週間以上使用しない場合は、止水
バルブと給湯バルブを閉め、電源
スイッチ(遮断器)を「OFF(切)」に
し、電源プラグを抜くか、元電源を
切ること

ほこりがたまって、発熱、発火の原因になります。

衛生



水抜き

長期間(2日以上)停止させるときは、水抜きをすること

水の腐敗から雑菌が繁殖し、健康障害の原因になります。

停止させるときは、シェルパ社に連絡してください。

お知らせ

- 水抜きについては、シェルパ社に連絡してください。(有料)

長期停止の手順

1 運転を停止します。

2 「■お手入れのしかた」に従って、以下のお手入れを行います。(⇒15ページ)

- (1)毎日のお手入れ
- (2)1週間に1回のお手入れ

3 給油バルブを「閉」にします。

アフターサービス

警告



分解禁止

修理技術者以外の方は分解したり、修理しないこと

異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると火災、感電、ケガ、水漏れの原因になります。



修理依頼

修理をするときは、 シェルパ株式会社に依頼すること

お客様での修理は、行わないこと。異常動作をしてケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

修理・お取り扱い・お手入れ・転居などのご相談は、
シェルパ株式会社にお申し付けください。

保証書(シェルパ株式会社発行)

設置年月日(お買い上げ年月日)・販売先などの記入を
必ず確認し、シェルパ株式会社にご連絡ください。

保証期間は、設置年月日より1年間です。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り
後9年です。

お知らせ

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保守制度のおすすめ

当社の保守制度へのご加入をおすすめいたします。
これは定期的に点検整備を行い、常に安定した性能を
維持して、ご使用いただくための制度です。
詳細はシェルパ株式会社にお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

「修理を依頼される前に」に従って調べていただき、なお
異常があるときは、止水バルブを閉じ電源スイッチ(遮
断器)を「OFF(切)」にして、シェルパ株式会社にご連絡
ください。

ご連絡いただきたい内容

- 形名(ネームプレートに記載)
- 製造番号(ネームプレートに記載)
- 設置年月日(保証書に記載)
- 故障状況(できるだけ具体的に)
- お客様名
- ご住所
- お電話番号

保証期間中の修理

保証書の規定に従って、専門業者が修理させていただきます。

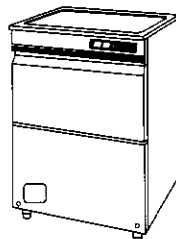
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間満了後の修理

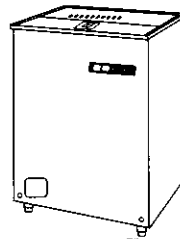
保証期間満了後は、修理によって製品の性能が維持
できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いた
します。

ネームプレート貼付位置

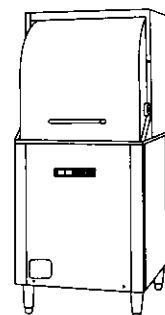
この製品についてお問い合わせいただく場合は、この
ネームプレートに記載されている形名をお知らせくだ
さい。



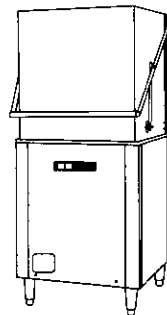
DJWE-400型



DJWE-400 TOP型



DJWE-450型



DJWE-500型

■保証とサービス

1 この製品には、保証書がついています

- (1) 保証書はシェルバ株式会社で発行します。必ずお受け取りいただき、よくお読みになり大切に保管してください。
- (2) 転居などで修理の依頼先がご不明の場合は裏表紙に記載のシェルバ株式会社にご相談ください。

2 保証修理について

以下は保証書と同一内容です。

1. 保証修理の内容

この保証は、保証書表記記載のこの製品を構成する後記3.に記載する保証部品について、当社の責任により不具合が発生した場合に、この保証書に記載する期間と条件に従って、これの無料修理（この無料修理を「保証修理」といいます。）をお約束するものです。保証修理は、部品の交換または補修により行います。なお、保証修理時に取り外した不具合部品は、当社の所有となります。

2. 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、シェルバ株式会社にご連絡ください。シェルバ株式会社のサービスマンがお伺いした際、この保証書をご提示のうえ、保証修理をお申し付けください。保証書を提示されない場合、保証修理をお受けいたしかねます。

3. 保証部品

この保証書に基づく保証の対象となる部品（保証部品といいます。）は、この説明書に記載する消耗品を除いたものです。

4. 保証期間

保証修理を受けられる期間（保証期間といいます。）は、保証書表記記載のとおりです。なお、交換部品として新たに装着した部品についての保証期間は、この保証書の期間満了時までとします。

5. お客様にお守りいただく事項

お客様がこの製品の取扱説明書、この製品に貼付されたラベルその他の注意書きに従って、正しい使用・お手入れがなされている場合に、保証修理をいたします。これらが守られていない場合は、保証修理をお断りすることがありますので、ご承知おきください。

- (1) この説明書に記載する取扱方法、貼付ラベルその他の注意書きに従った正しい使用・お手入れ
- (2) 法令等で定められた安全性確保に関する日常および定期的な点検整備
- (3) この説明書に記載する消耗品の交換、および定期交換部品の指定どおりの交換

6. 保証しない事項

- (1) 以下の現象等、不具合と認められないものは、保証修理いたしません。
 - 通常の使用損耗および経年変化により発生する現象（樹脂部品、塗装面、メッキ面等の自然退色・劣化・剥離等）
 - この製品の性能上問題がないことが一般的に認められている現象等（通常の運転音、振動、操作フィーリング等）

- (2) 以下の不具合は、外的要因によるものであり、当社の責任による不具合ではありませんから、保証修理いたしません。

- 地震・風水害・落雷等の自然災害、火災による罹災事故、公害・塩害・有毒ガス・薬品・異常電圧等を原因とした不具合
- 給排水管の破損、異物の詰りによる不具合
- 給水、給電が行われなかったことに起因する不具合
- お客様の故意・過失により生じた不具合
- シェルバ株式会社以外の第三者が、修理または改造等したことによる不具合
- 不具合の原因が、この製品以外の部品にある場合の不具合
- 寒冷時における製品内の凍結による不具合
- 車両、船舶等の揺れ動く場所での使用による不具合

- (3) 以下の不具合は、適切な点検・整備・お手入れまたは正しい使用・管理等がなされていないことに起因するものですから、保証修理いたしません。

- 法令等で定められた安全性確保に関する日常および定期的な点検整備の未実施に起因する不具合
- この説明書に記載する取扱方法、貼付ラベルその他の注意書きに従った正しい使用・お手入れの未実施に起因する不具合
- この説明書に記載する消耗品の交換、および定期交換部品の指定どおりの交換の未実施に起因する不具合
- 通常の注意で発見・処置できたにもかかわらず、放置した事により拡大した不具合
- 当社の指定する部品以外の部品・原材料または洗剤等を使用したことに起因する不具合

- (4) 保証修理以外に、以下の費用については、この保証書に基づいて当社が負担することはいたしません。

- この製品を使用できなかったことによる賠償費用
- 自らまたはシェルバ株式会社以外が修理した場合の修理費用

7. 別途費用

以下の費用については、別途、お客様の費用負担としてご請求申し上げます。

- (1) 保証修理を行うため、離島または離島に準ずる遠隔地に赴く場合の旅費（航空運賃・乗船運賃・宿泊費等）
- (2) 取扱説明書に記載する消耗品および定期交換部品の費用（作業費を含む）

8. 保証の発効

この保証は、機種、基盤、設置年月日が記入されていることにより有効となります。

9. 保証の失効

この保証は、保証書に記載する保証期間が満了した時に、効力を失います。また、保証期間であっても、製品が日本国外に持ち出された時には、効力を失います。

10. その他

- (1) この保証は、日本国内においてのみ有効です。
- (2) この保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- (3) この保証書は、この保証によって、お客様の権利を制限するものではありません。

※ This warranty is valid only in Japan.

修理を依頼される前に

「故障かな?」と思われるときは、以下の項目に従って調べてください。なお、異常があるときは、止水バルブを閉じ電源スイッチ(遮断器)を「OFF(切)」にし、電源プラグを抜くか、元電源を「OFF(切)」にして、シェルバ株式会社にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。お客様での修理は行わないでください。

■動作の異常

こんなときは	調 べ る と こ ろ	処 置 方 法
運転しない	(1)電源コードが抜けていませんか?	抜けているときは、元電源にしっかりと差し込んでください。
	(2)停電ではありませんか?	通電するのを待ってください。
	(3)元電源が切れていませんか?	元電源(元ブレーカー)を確認してください。 「OFF(切)」になっていたら「ON(入)」にしてください。
	(4)電源スイッチ(遮断器)が「OFF(切)」になっていませんか?	電源スイッチ(遮断器)を「ON(入)」にしてください。 電源スイッチ(遮断器)を「ON(入)」にしても、自動的に「OFF(切)」になる場合は、漏電している可能性があります。 シェルバ株式会社に連絡してください。
異常音がる (エアがみ運転)	(1)洗浄室内が泡立っていませんか?	洗浄タンクの湯を入れ替えてください。
	(2)ポンプストレーナーに異物が詰まっていますか?	ポンプストレーナーに異物が付着した場合、あるいは詰まった場合にも、エアがみ運転状態になる場合があります。 異物を取り除いてください。(⇒16ページ)
タンク内の洗浄水があふれる	(1)排水管が詰まっていますか?	止水バルブ、給湯バルブを閉め、元電源を「OFF(切)」にして、シェルバ株式会社に連絡してください。

■異常表示(操作パネル)

製造番号がK・Sのアルファベットから記載されている洗浄機には温度表示灯部分に何か不具合が発生した場合エラー表示が出る様になっております。

下記に各エラー表示についての説明を記載させていただきますので何かございましたらご確認下さい。

異常表示記号

表 示	状 況	内 容	対 処 方 法
E r - 1	電源を入れると表示される場合	加熱回路上にて不具合が発生した場合表示 (加熱ヒーター及び温度調節器の不具合)	①保温部品の故障の可能性 ②ススギポンプ配線の断線
E r - 2	電源を入れて暫くすると表示される	スイッチパネル部分に水等がかかってしまい絶縁状態が悪くなった場合に表示	電源を切りスイッチ部分を乾燥させ再度電源を入れる
E r - 2	電源を入れて暫くすると表示される	電源コンセントが抜けかかっている (過電流が流れた場合)	コンセントがしっかり差し込まれているか確認する
E r - 2	電源を入れて暫くすると表示される	漏電した場合(ブレーカーが飛ばない程度の絶縁不良で表示される)	本体内部ブレーカーから電装回路までの配線がアースしている可能性
E r - 2	電源を入れて暫くすると表示される	本体内部の配線が断線した場合	本体内部の電源配線の不備等
E r - 3	初期給湯が出来ない	本体内部の配線が断線した場合	本体内部の電源配線の不備等
E r - 3	初期給湯が完了して暫くすると表示される	洗浄機内部の排水栓(お湯を抜けなくする為のパイプ栓)が差し込まれていない	排水栓を差し込んで再度初期給湯をさせて下さい
E r - 3	初期給湯が完了して暫くすると表示される	洗浄機使用途中に表示される場合は給湯量が少なくなっている状況になっている為暫く時間をおいて作動させる	給湯電磁弁の開閉不良の可能性
E r - 3	初期給湯が完了せず暫くすると表示される	止水バルブがしまっていてタンク内にお湯が給湯されない	止水栓バルブを開く

仕様 ※Fシリーズ共通

この製品は、日本国内仕様です。

型 式			業 務 用 食 器 洗 浄 機								
品 番			TBDW-400U型	TBDW-400U(V)型	TBDW-400 TOPU型	TBDW-400 TOPU(V)型	TBDW-450U型	TBDW-450U(V)型	TBDW-500U型	TBDW-500U(V)型	
外 形 寸 法(mm)()内は最大寸法			600×600×800		600×600×800 (980)		600×600×1,350		600×600×1,370 (1,790)		
ラック寸法(mm)			500×500		500×500		500×500		500×500		
処理能力(毎時)	ラック(ラック)		50		50		50		50		
	茶 碗(個)		1,000		1,000		1,375		1,500		
	中 皿(枚)		800		800		1,100		1,200		
	丼 (個)		640		640		880		960		
	グラス(個)		1,440		1,440		1,980		2,160		
洗浄サイクル	※洗浄時間(秒)	洗 浄 時 間	60		60		60		60		
		洗 い	50		40		40		40		
		休 止	5		5		5		5		
		ス ス ギ	10		10		10		10		
	※洗浄時間は工場出荷時の設定です。現場にあわせて、標準・節水・超節水に設定出来ます。										
	洗 浄	ボ ン プ 出 力	600W	600W	600W	600W	600W	600W	600W	600W	
		ヒ ー タ ー	500W	1KW	500W	1KW	500W	1KW	500W	1KW	
		ス ス ギ	ボ ン プ 出 力	90W	90W	90W	90W	90W	90W	90W	90W
			ヒ ー タ ー	1KW	3KW	1KW	3KW	1KW	3KW	1KW	3KW
			ススギタンク	内 蔵		内 蔵		内 蔵		内 蔵(ブースター別置可能)	
	電 源		単相100V	3相200V	単相100V	3相200V	単相100V	3相200V	単相100V	3相200V	
最大消費電力		1.5KW	4KW	1.5KW	4KW	1.5KW	4KW	1.5KW	4KW		
温水使用量(ℓ)		1.7～3.6		1.7～3.6		1.8～4.8		1.8～4.8			
洗 剤		無泡性食器洗浄機用液体洗剤(別売) ※供給装置は各洗剤メーカーにお問い合わせ下さい。									

《前提条件》標準時間:8時間(ランチ4時間、ディナー4時間) 処理能力:1時間あたり50ラック(内180～230φ800枚) ガス代:(120/㎡)、上下水道(250/㎡) 洗剤代(500円/kg)、リンス代(3,000円/1L)

■お買い求めの際に必ずご記入ください。

洗浄機型式		製品番号	
設置店舗名			
ご住所	〒		
お電話番号			
販売取次店名			
購入設置日	20 年 月 日～1年間 ☐ 5年保証 ※5年保証の場合は□に印を付けて下さい。		

お買い上げの商品またはこの取扱説明書の内容につきまして、ご不明な点がございましたら
下記までお問い合わせください。



株式会社テンポスバスターズ

〒144-0031 東京都大田区東蒲田2-30-17
TEL.03-3736-0319 FAX.03-5744-0910
URL:http://www.tenpos.co.jp/